



川口けいすけのグリーンズ川越

43

since2003

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介(無所属)
 〒 350-8601 川越市元町1-3-1 議員控え室 川越市役所6F
 TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@nifty.com

新しい年を皆様いかがお迎えでしょうか。昨年は川越市でも12年ぶりに市長が変わり、国政では政権交代があり、大きな転換期となりました。市議会でも新たにいくつかの会派ができる中、現在私は唯一の無所属議員として活動しています。自治体は国と違い政党政治ではありません。今年も諦めることなく、初心を忘れず活動し、この紙面では「身近な政治を分かりやすく」をモットーに情報を発信していきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご支援をお願い致します。

12月議会では、予算編成過程の公開について・川越祭りのごみ対策について・川越市公式ホームページについての3項目を一般質問致しました。

ブラックボックスは開くか

川口啓介一般質問より

今まで、次年度予算をどの分野に幾ら位つけようかという予算編成の過程を公開していないため、市民は通常、決まってからしか知ることができません。そこで私は、予算編成過程の公開を求めました。市民との合意形成を図るためにも決まる前の段階で、事業の必要性やそれに必要な費用を知ってもらうことが重要だと考えたためです。これにより市民の予算に対する関心が高まり、予算を作る側もより説明責任が求められるため、より良い予算編成が出来るとすでに公開している多くの自治体が公開の理由を説明しています。

国政では今議会と同時期に「事業仕分け」が行なわれていましたが、仙谷由人行政刷新担当大臣は、事業仕分けについて、「事業仕分けの最大の意義である予算編成過程の公開の重要性を再確認した。」と述べていました。また、藤井前財務大臣も、10年度から無駄の削減を唱えて、財務省による査定の状況をインターネットで公開する考えを明らかにしていました。

川越市では、これまで予算編成過程の公開について検討すらされていなかったことが、私の質問で明らかになりましたが、予算は行政の基本であり、価値観が多様化する現在、市民と行政を結ぶ手段として、予算編成過程の公開は大変重要な意味を持つと考えます。さらに、議員にとっても、これまでブラックボックスの中にあった情報を、予算審議に活用できるというメリットがあります。これらのこと踏まえ、市長に考え方を尋ねました。（Q&Aは要旨）

Q. (川口) 予算編成過程を公開し市民との情報の共有を図るべきと考えるがどうか？

A. (市長) 情報の共有化は重要であり、検討していく必要があると認識している。

予算編成過程を公開している多くの自治体では、市長のリーダーシップによるところが大きいようで、公開に至らない自治体では多くの場合、「調整過程のものを公表すると市民が混乱する」、「時間的に余裕がない」等を公開しない理由にしています。

川越市は公開に向けての検討がこれから始まるはずですが、検討から1年～2年で公開に至っている自治体も少なくありません。

私も川越市が公開するまで指摘を続けていきます。

ご存知ですか？



よろしく

- 議員が選挙区内の人に年賀状や寒中見舞い等を出すことや、お歳暮やお年始等を贈ることは公職選挙法で禁止されています。
- 有権者が寄付を求めるのも禁止されています。

ご理解とご協力をお願いします。